

国と地方のシステムWGの 進め方及び検討事項について (案)

令和 7 年11月18日
内閣府政策統括官（経済社会システム担当） 付

- 「経済財政運営と改革の基本方針2025」（令和7年6月13日閣議決定。以下「骨太方針2025」という。）に基づき、「経済・財政新生計画」を推進するため、本委員会において、引き続き、以下の取組を実施する。

① 「EBPMアクションプラン」の見直し・強化（「EBPMアクションプラン」の改訂）

◆ 「予算の全体像」に盛り込まれた重要な改革項目の追加

- ・ 2040年以降を見据えた介護提供体制の確保を対象に追加
- ・ 急激な少子化の進行等を見据えた連携・再編・統合による高等教育の機能強化や規模の適正化を対象に追加 等

◆ 10の重要政策・計画の分析・検証を本格化

- ・ EBPMアドバイザリーボード等の指摘を踏まえた活用データ及び分析手法の具体化

② 「経済・財政新生計画 改革実行プログラム」の改訂

◆ 「骨太方針2025」に新たに盛り込まれた施策を対象に追加

◆ 改革の実現に向けたスケジュールの改定

③ 「経済・財政新生計画 進捗管理・点検・評価表」の改訂

◆ 「骨太方針2025」に新たに盛り込まれた施策を対象に追加

◆ 今後の検討とされていた事項の指標の設定、ウェルビーイングに関する指標の反映

◆ KGI、KPIの進捗状況の点検・評価

国と地方のシステムWGにおける主な検討事項（①社会資本整備分野）

- 前回のEBPMアドバイザリーボード及び経済・財政一体改革推進委員会で示された検討事項を踏まえ、「改革実行プログラム」「進捗管理・点検・評価表」「EBPMアクションプラン」の改訂に向けて、本WGでは以下の検討課題を中心に検討を進める。

検討課題	主な論点・課題、検討の視点
インフラ老朽化対策	<ul style="list-style-type: none"> ● 国民への老朽化対策の現状・成果の見える化 <ul style="list-style-type: none"> ➢ インフラの健全性等の現状把握の状況や老朽化対策に要する費用、また、対策による将来コスト削減効果などを含めた国民への「見える化」に、各インフラ管理者は具体的にどのように取り組んでいくべきか。また「見える化」した情報を、地域の将来像を見据えたインフラマネジメントにどのように活用していくべきか。
	<ul style="list-style-type: none"> ● インフラマネジメントの効率化・高度化 <ul style="list-style-type: none"> ➢ これまでのインフラの点検・診断や修繕等における課題は何か。効率化・高度化やコスト縮減を図るために、AIなど新技術の活用やインフラデータの連携にどのように取り組んでいくべきか。 ➢ 広域的・戦略的なインフラマネジメントの推進に向け、関係省庁・自治体・官民はどのように連携を図っていくべきか。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 広域的な都市圏のコンパクト化・まちづくりと老朽化対策の連携（EBPMアクションプラン関係） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 広域的な都市圏のコンパクト化の推進による地域社会の持続可能性の向上、まちづくり計画と連携した老朽化対策の推進によるインフラ機能の確実かつ効率的な確保にはどのような施策が有効か。

国と地方のシステムWGにおける主な検討事項（②地方行財政改革等分野）

検討課題	主な論点・課題、検討の視点
持続可能な地方行財政	<ul style="list-style-type: none">● 持続可能な形での行政サービスの提供<ul style="list-style-type: none">➤ 地方自治体における事務執行上の課題に対応するため、国・都道府県・市町村の役割の見直しを含め、課題解決に向けた取組をどのように進めていくか。● 自治体DXの推進<ul style="list-style-type: none">➤ 住民サービスの利便性の維持・向上、行政職員の負担軽減の双方に資するフロントヤード改革及び窓口改革の根幹であるバックヤード改革の一体的な取組をどのように促進していくか。➤ 各地方自治体におけるDXの取組を支える体制整備をどのように進めていくか。● 地方自治体の広域連携<ul style="list-style-type: none">➤ 事務の共同処理や公共施設の集約化・共同利用等に向けた取組をどのように進めていくか。● 公営企業の持続的経営の確保<ul style="list-style-type: none">➤ 水道・下水道、公立病院といった公営企業の持続的経営の確保にどのように取り組んでいくか。

年内の国と地方のシステムWGの進め方（案）

- WGで取りまとめた改訂案を年末の経済・財政一体改革推進委員会及び経済財政諮問会議へ報告する。さらに、WG等での議論の内容も踏まえつつ、来年度の骨太方針に向けた議論を行っていく。

8月19日

第21回EBPMアドバイザリーボード

9月16日

第54回経済・財政一体改革推進委員会

11月18日

第44回WG

- 議事1：社会資本整備について
 - ・ EBPMアクションプラン（案）の改訂
 - ・ 地方公共団体の公共施設等の適正な管理の推進について
- 議事2：地方行財政について
 - ・ 進捗管理・点検・評価表（案）、改革実行プログラム（案）の改訂
 - ・ 持続可能な地方行財政
 - ・ 自治体DXの推進
 - ・ 上下水道の広域化及び公立病院改革

11月21日

第22回EBPMアドバイザリーボード
第55回経済・財政一体改革推進委員会

12月上旬

第45回WG

- 議事1：社会資本整備について
 - ・ 改革実行プログラム（案）、進捗管理・点検・評価表（案）の改訂
 - ・ 老朽化対策の現状・成果の見える化
 - ・ インフラマネジメントの効率化
- 議事2：地方行財政について
 - ・ EBPMアクションプラン（案）、改革実行プログラム（案）、進捗管理・点検・評価表（案）の改訂等

12月上旬～中旬

経済・財政一体改革推進委員会

～12月末

経済財政諮問会議（報告・決定）